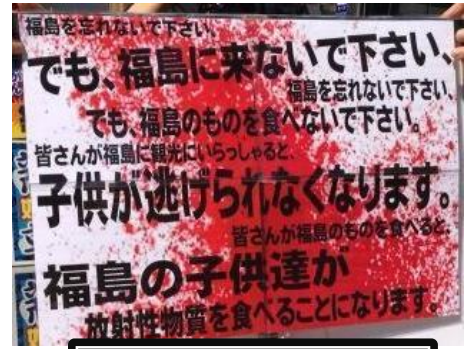


復興を加速！未来の子供たちの為に原子力を利用しよう！



原子力に対して否定的なまなざしを向け続けるだけでは肝心の復興が遅れてしまいます。復興にかかる時間を少しでも短縮し、福島第一原子力発電所周辺の住民が早く自分の住みなれた家に帰る事が出来るようにする為にも、原子力を利用するべきではないでしょうか。未来のこども達に復興問題を残さないよう、エネルギー問題を考えましょう☀

反原発団体の主張

☆体の使い方が分からない子供達

過度な健康被害やデマを拡散して不安を煽るような事を語り、子供たちを危険から守る為に外で遊ぶことを止めるように訴えてきた反原発団体。

子供たちを外で遊ばせなかったばかりに、体の使い方の分からない子供たちが増えています。滑り台のはしごが登れない、でこぼこ道を上手に歩くことが出来ない、交通ルールが分からない。

反原発団体などが主張する低放射線による健康被害は今分かっている所ではありませんが、外で遊ばなかった事による影響がだんだん分かってきました。全国平均を上回る肥満、運動不足。外で遊べない事により心にもストレスを感じている子どもたち。

低放射線を浴びることよりも、肥満、運動不足、ストレスの方がもっと怖い事を知りましょう。子供が外で学ぶ機会をこれ以上奪ってはなりません！

デマを拡散する反原発団体に騙されずにきちんとしたデータを参考にしましょう。

〈放射線と生活習慣の発がんリスク〉

放射線の線量(短時間1回)	がんの相対リスク*	生活習慣因子
500~1,000ミリシーベルト	1.6倍	喫煙者
	1.4倍	大量飲酒(毎日2合以上)
	1.29倍	やせすぎ(BMI<19)
	1.22倍	肥満(BMI≥30)
200~500ミリシーベルト	1.19倍	
	1.15~1.19倍	運動不足
100~200ミリシーベルト	1.08倍	
	1.06倍	野菜不足
100ミリシーベルト以下	検出困難	

☆再生可能エネルギーは原発の代替エネルギーになるのか？

日本最大のメガソーラー発電所が鹿児島県にあります。東京ドーム27個分の広大な用地に29万枚の太陽光パネル。発電量は日本最大級の7万キロワットを誇るが、それでも原発1基の発電量の10分の1にも満たない。湾を挟んで18キロ北東には噴煙を上げる桜島があり、風向きによっては火山灰がパネルに降り注ぎます。

太陽光発電は安定した発電方法ではありません。パネルに雪や火山灰が降り注げば発電できません。24時間安定して発電することの出来ない再生可能エネルギーは、安価で安定した発電方法である原発の代替エネルギーには成りえないのです。

☆原発が停止した今、何が起きているの？

原発事故前は全国の発電量の約3割を原発でまかかっていました。いまは火力発電で「原発ゼロ」を補っており、その追加燃料費は23年度からの4年間で12・7兆円も増えた。二酸化炭素など地球温暖化を加速させるガスの発生量も1割増加しています。電気代が上がり、日本のものづくりが危険にさらされています。電気代高騰は、家庭にもしわ寄せが来ています。原発を早期再稼動すれば、全ての問題は解決するのです。

原子力を否定するばかりでは無く、原子力を利用する事も考えて行きましょう！



☀ 在日特権を許さない市民の会 福島支部 ☀

HP: <http://www.zaitokukai.info/> メールアドレス: zaitokuhukusima01@gmail.com